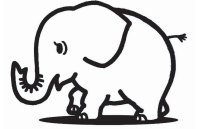


# 内外海

内を充実 外に光り 海世界に広がる

小浜市立内外海小学校

きみの夢はなに？



Let's make our DREAM Come True

学校通信 7月20日

NO.1

## 夢に挑戦！ 内外海っ子 ～志をもてば すすむ～

### 1学期を終えて

校門の坂を下りた海岸にある1本の木。毎日この木を見ていると、若芽が出て、葉が成長し、緑が濃くなり、光を受けて成長する。この木の姿を見て、子どもたちも同じだと感じています。家庭の愛情を受け、地域の支え、教師、指導者の熱意を受けて成長します。

「おはようございます！」元気なあいさつを交わして登校する子どもたち。元気をもらい続けて1学期があつという間に過ぎました。終わってみるとあつと言う間です。子どもたちの一日一日の姿を見てきたら、時間はただ過ぎるものでなく、蓄積できるものです。内外海の子はがんばっています。心から「よくがんばった！」とほめてやりたいです。

朝マラソンから始まり、下校するまでのスケジュールは結構過密です。大人だったら、もたないかも知れません。子どもたちはハードなスケジュールをやりきっています。集団登校、朝マラソンから始まり、毎時間の授業、行事、下校まで、学校での様々な生活。よくがんばっています。そのあともスポーツや習い事、家の手伝いなど、寝るまでスケジュールが続きます。ほんとうによくがんばった。

多くの行事もこなしました。久須夜ヶ岳登山（全校遠足）、器械運動発表会（4・5・6年）、遠泳大会（5・6年）、チャレンジスイミング（1～4年）など、目標をもってがんばり、体と心を鍛えました。

敬老会で発表（1・2年）祖父母参観日（5/27）老人会の皆様が草取り（6/9）など地域の皆様に子どもたちの姿を見ていただき、励ましていただきました。この他、紙面では書ききれない多くの大切な時間がありました。

### うれしい人生の出会い

内外海小学校に来てくれた外国人やゲストなど、多くの出会いがありました。クリスティンさん（4月：たくさん英語の本を寄贈してくれたオーストラリアの方）・グレゴリーさんとムサさん（5月：アメリカの造形作家、図工の授業、ドリーム・キャッチャーを庭に設置）・大瀬志郎さん（6月：有名なシーカヤッカー、6年生の国語の授業に来てくれた）・安ビョンコル教授一行（6月：鳥取から自転車漕いで海岸漂着物を回収、内外海小学校にゴールインした南ソウル大学の教授と学生、子どもたちに話をしてくれた）荻野祐樹さん（7月：「夢に挑戦！」の音楽授業でエレキギター熱演）子どもたちはひとつひとつの出会いを大切に、影響を受け元気を吸収しました。

### 「海」という漢字のある学校

学校の名前に「海」という字があるのは小浜市内で本校だけ。まさに「海」はキーワード。子どもたちが「海」を学ぶことは意義深いことです。宇久定置網見学（5・6年）栽培漁業の見学（4・5年）雲龍丸乗船体験（3～6年）「海」の環境教室（5・6年）浦谷会長や地域の方や施設、小浜水産高校、小浜海上保安署など、多くの皆様のお世話になりました。内外海の素晴らしさを奈良でアピールした6年生の修学旅行、天然のワカメと塩を配り、内外海の紹介をしました。予想を超える多くの人であふれ、子どもたちは全身全霊のPRをしました。結果、奈良から多くのメールや手紙が来て感激しました。この修学旅行の成果を6年生が松崎市長に報告しました。

### 2学期に続くドラマ！

毎朝各教室から元気な歌声が聞こえます。学校教育目標を子どもたちが、歌で唱え続けています。子どもたちの歌を聞く度に、どんなに勇気と元気をもらったことか。この歌の力、志が、子どもたちのこれから2学期に続くドラマに深く関わっていくと予感しています。がんばった子どもたちをどうかほめてやってください。大切なのは結果だけではありません。どんな志をもって夢に向かっているかということです。子どもたちが取り組んだ時間は、すべて人生の栄養になっていくのです。

【あとがき】ご無沙汰の通信です（苦笑\*×\_×\*）6ホームページの「校長ブログ」に写真も多くアップしてみました。6年生が子どもブログも始めました。